

7月の行事案内

- 7月3日(土) 19:00~21:00 夜の公園探検 (定員 40名) ※雨天中止
 - 7月10日(土) 10:00~12:00 トンボ観察会 (定員 40名) ※雨天中止
 - 7月11日(日) 10:00~12:00
ぶち楽しいバードウォッチング④ ~カイツブリの子育て~ (定員 30名)
 - 7月21日(水)~8月31日(火) 10:00~12:00
夏休みは工作教室! (定員各回 30名)
 - 7月24日(土) 7:00~10:00
夏休み子ども早朝観察会 (定員小学生 20名) ※雨天中止
 - 7月31日(土) 19:00~21:00 夏の天体観察教室(定員 50名)
- ※「楽しい俳句教室」「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は会員制のため、参加できません。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
 ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。
 ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★バードウォッチング(土・日・祝)(11:00~12:00)
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
 - ★楽しい工作教室(土・日・祝)(14:00~15:00)(定員 30名)
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
6月は「トンボを作ろう」です。予約は5/29(土)開始です。
 - ★こども あそびのひろば(土のみ)(15:00~16:00)(定員約 15名)
4月から始まった新プログラムです! 自然の中で楽しく遊ぼう!
 - 6/5「黄色いお花でプレスレット作り」 6/12「はだしでGoTo 砂浜」
6/19「ヤマモモの実さがし」 6/26「はだしでGoTo 砂浜」
 - ★楽しい紙芝居(日・祝)(15:00~15:30)
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
 - ★ビデオ上映(日・祝)(15:30~16:00)
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。
- ※イベントの詳細は、ホームページ・フェイスブックをご覧ください。

★お知らせコーナー★

- TV取材 KRY「さわやかモーニング」で放送します。今回の放送日は5月26日(水)の予定です。
- 新聞掲載 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** SHINKO くらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ●TEL 0836-66-2030 ●FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ●フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ●休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ●ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状の答え: ③

SHINKO くらら浜自然観察公園だより

2021年 6月号 No.242



6月は園内で最もトンボの種類が多い時期です。赤色や水色、黄緑色など、色とりどりのトンボを見ることができます。オスとメスで体の色が違うトンボは、色が鮮やかな方がオスです。オスは水辺でなわばりを持ったり、メスにアピールしたりするために自立つ色をしています。園内で見られるトンボは飛んでいるものばかりではなく、枝に止まっているものもいます。枝の止まり方をよく見ると、イトトンボの仲間にはねを閉じて止まり、シオカラトンボやショウジョウトンボなどのトンボは、はねを開いたまま止まります。また、ギンヤンマなどの大きなトンボは枝にぶら下がるように止まるものもいます。トンボの多いこの時期に、じっくりとトンボを観察して違いを探してみてください。

6月の行事

ヒヌマイトトンボ観察会

6月26日(土) 10:00~12:00

※雨天時は7月4日(日)に延期

環境省の絶滅危惧I B類(山口県では絶滅危惧I A類)に指定されている「ヒヌマイトトンボ」を探します。

- ※ 19歳以上の方は入館料 200円が必要です。
- ※ 申し込みは6月12日開始、定員 40名です。



6月の行事は次のページにもあるよ

6月の行事案内

6日(日) 8:00~12:00

秋吉台の自然をたずねて

※参加費(保険料) 大人300円小学生100円

カッコウなど秋吉台の野鳥や植物を観察します。この行事は現地集合です。

(現在キャンセル待ちのみ受付中)

13日(日) 10:00~12:00

ぶち楽しいバードウォッチング③

～オオヨシキリを教えよう!～

園内に渡ってきたオオヨシキリがどのくらいいるのか数えてみます。(定員:30名)

申込みは5月30日(日)からです。

・「楽しい俳句教室」、「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

ベッコウトンボ観察会

4月24日(土)と5月3日(月・祝)に、ベッコウトンボ観察会を実施しました。ベッコウトンボは絶滅危惧種に指定されている貴重なトンボですが、観察会の最中はべっこう色の未成熟個体や成熟した黒い個体まで、様々な個体が観察できました。



クイズラリーに挑戦!

5月1日(土)~5日(水・祝)の期間中、クイズラリーを開催しました。30分コースと1時間コースから選べ、園内を歩きながら野鳥や植物などの自然に関するクイズに挑戦してもらいました。5日間で500人以上の方が参加してくれました。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、わかるかな?

1. カッコウは子育てのために渡ってくる夏鳥ですが、どうやって子育てををするのでしょうか?

- ① オスが子育てをする
- ② メスが子育てをする
- ③ 自分では子育てをせず、他の鳥の巣にたまごを産んで育ててもらおう

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



本日は今年度一回目のベッコウトンボ観察会でした。ベッコウトンボは全国で数が少ない絶滅危惧種のトンボで、園内では四月から六月初めに見られます。四月中はまだ気温が低く出現している数が少ないところもあるのですが、今回はたくさん観察できました。今年は暖かくなるのが早かったので、活動し始めるのも早くなったのかな。

四月十四日(土) 晴

きらら浜の自然情報



6月になるとオオヨシキリがヒナにあてるためのエサを運ぶ様子がよく見られます。オオヨシキリは全長18cmで、春から夏にかけて子育てのために渡ってくる夏鳥です。園内では4月下旬に確認され、6月頃が子育ての盛んな時期になります。ヨシ原内で子育てをするので園路から巣は見られませんが、昆虫やクモをくわえて運ぶ様子を探してみてください。

園内では6月頃と9月頃にホタルが観察できます。ホタルはガの仲間で、頭の赤色と翅の黒色がホタルのように見えることから名前がつけられています。ホタルのように光ることはないので、翅にある白色の模様が光っているように見えてよく目立ちます。屋間に活動し、ひらひらと飛ぶ姿が見られるので注目してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑110

ヤマガラ 全長14センチ

一年中見られる留鳥で、山地の林で見られます。園内では秋から冬に樹林帯で見られることがあります。鳴き声は「ツィツィツィ」「ニーニー」などと鳴き、子育ての時期になるとオスはメスにアピールするために「ツーピー、ツーピー」と鳴きます。

